

6月定例会

人権擁護委員候補者の推薦の同意など議案14件を可決

◆ 令和3年 第2回定例会を終える ◆

令和3年恵庭市議会第2回定例会は、6月10日から6月28日までの19日間の会期で開催されました。

今議会では、本年度補正予算及び人権擁護委員候補者の推薦の同意をはじめ、条例改正などの議案14件が提案され、原案どおり可決（同意）されました。

一般質問は6月16日から18日までの3日間に、11名の議員が質問を行いました。

今議会中に市民の皆様から提出された3件の陳情書は、審査の結果2件が不採択、1件が委員会付託となったほか、議員から提出された5件の意見書は全て可決され、北海道労働局長、北海道地方最低賃金審議会会長、衆・参両院議長、内閣総理大臣及び関係大臣に送付しております。

議決した議案

補正予算

▼一般会計(第3・4号)

新型コロナウイルスワクチン接種事業費、感染防止対策協力支援金支給事業費、新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者世帯への自立支援金の支給など下表のとおり、合計で17億7445万6000円の補正

となりました。

(以上2件 全会一致)

▼下水道事業会計(第1号)

恵庭下水終末処理場における汚泥濃縮設備等の更新工事について、コロナ禍の影響により、工期が2か年に渡ることが判明したことから、2か年契約として執行するため、債務負担行為として限度額2億1700万円を計上したものです。

(以上1件 全会一致)

科目(款)	補正額(千円)	内 訳(概要)
総務費	681,063	新型コロナウイルスワクチン接種事業費
	832,437	飲食店等を対象とした感染防止対策協力支援金支給事業費
	120,400	公共施設等管理保全基金積立金、まちづくり推進基金積立金
	27,000	恵庭市公式アプリ開発事業費
	23,814	新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者世帯への自立支援金の支給
	4,331	地域女性活躍推進事業費、新型コロナウイルス感染予防対策事業費など
	2,163	西島松地区の一部町名変更に伴う事業費の増額
民生費	28,717	社会福祉事業推進基金積立金、子育て基金積立金、幼稚園等助成事業費
衛生費	1,173	スポーツ振興基金積立金
農林水産業費	46,279	農業振興基金積立金、水田麦・大豆産地生産性向上事業の実施による増額
土木費	2,750	市営住宅管理電算システムの総合行政クラウドサービス利用に伴うデータ移行費用
消防費	1,300	コミュニティ助成事業採択による事業費の増額
教育費	3,029	高等学校等入学準備金基金積立金、青少年・文化振興基金積立金、子どもの読書活動を支える寄附制度による小中学校図書購入
計	1,774,456	

人 事

▼人権擁護委員候補者の推薦の同意について

三谷 一行 氏(再任)
田坂 恭子 氏(再任)

本年9月30日に任期満了を迎えることに伴い、これらの委嘱手続に3か月ほどの期間を要することから、今議会で提案され推薦に同意したものです。
任期は3年です。

(以上1件同意 全会一致)

条 例

▼恵庭市手数料徴収条例の一部改正について

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律及び特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行ったものです。

▼恵庭市税条例の一部改正について

平成30年度、令和2年度及び本年度の税制改正により地方税法の一部を改正する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行ったものです。

▼恵庭市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について

地方税法に基づく固定資産の価格に関する不服の審査申出書等の

書面への押印を不要とするため、所要の改正を行ったものです。

▼恵庭市墓地の設置及び管理条例の一部改正について

令和4年度からの恵庭墓園指定管理者更新に際し、墓地の使用許可に関する業務を指定管理者業務に含めるため、所要の改正を行ったものです。

▼恵庭市地域集会施設条例の一部改正について

黄金南町内会が黄金中央町内会に名称変更したことによる地域集会施設の名称変更及び戸磯農事組合と締結していた戸磯会館の管理委託契約の解除に伴う廃止により、本条例の別表を改正したものです。

▼恵庭市個人情報保護条例及び恵庭市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について

令和3年5月に行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行ったものです。

▼恵庭市黄金ふれあいセンター条例及び恵庭市生涯学習施設かしわ

のもり条例の一部改正について

令和4年度より恵庭市黄金ふれあいセンター及び恵庭市生涯学習

施設かしわのもりを地方自治法第244条の2に規定する指定管理者による管理を予定していることに伴い、所要の改正を行ったものです。

(以上7件 全会一致)

その他の議案

▼町の区域を変更することについて

西島松地区の一部を島松寿町1丁目編入するものです。

▼市道の認定及び変更について

西島松地区の7路線を市道として新規認定し、さらに従前認定していた2路線を整理し変更したものです。

▼恵庭小学校(管理棟)長寿命化改修工事の内建築工事の請負契約の締結について

・工事内容 恵庭小学校管理棟
・長寿命化改修工事の内建築工事

・契約金額 3億1515万円

・契約の相手方 恵庭建設株式会社

(以上3件 全会一致)

報 告

▼令和2年度恵庭市一般会計予算の繰越明許費について

新型コロナウイルススワク

チン接種事業費など、総額6億8982万995円を令和3年度に繰り越したものです。

▼令和2年度恵庭市一般会計予算の事故繰越しについて

令和2年度繰越明許費として予算計上した恵庭小学校長寿命化改良事業費が、避けがたい事故等のため一部年度内に支出が終わらなかつたことから、6103万5564円を令和3年度に繰り越したものです。

▼令和2年度恵庭市下水道事業会計予算の繰越について

管渠整備事業における分流化事業について、7397万円を令和3年度に繰り越したものです。

▼令和3年度恵庭市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)(専決処分)

歳入不足に伴い、833万8千円を令和3年度国民健康保険特別会計予算において繰上充用したものです。

ギー基本計画の改定についての意見書の提出を求める陳情書
(以上2件 賛成少数)

委員会付託 1件

▼国民健康保険料(税)のさらなる負担軽減を求める意見書の提出を求める陳情

厚生消防常任委員会に付託され、閉会中の審査となりました。

意見書

可 決 5 件

▼2021年度北海道最低賃金改正と中小企業に対する支援の充実を求める意見書

▼林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

▼学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書

▼2022年度地方財政の充実・強化を求める意見書

▼義務教育費国庫負担制度負担率1/2への復元、教育予算拡充に向けた意見書
(以上5件 全会一致)

請 願・陳 情

不 採 択 2 件

▼公共施設の使用料の運用改善を求める陳情書

▼脱炭素、再生エネルギー電力の割合を高める2030年エネルギー

議案等審議結果

※ この表は賛否が分かれた案件のみ掲載しています。

議決年月日	会派名 議席番号 議員名 議案名等	議決結果	公明党		恵義会		公明党		民主・春風の会		諸派		恵義会		清和会		歩む会		諸派		恵義会		清和会	
			1野沢宏紀	2小橋薫	3南出典彦	4松島緑	5生本富士代	6武藤光一	7澁谷敏明	8岩井利海	9宮股洋一	10川石美季	11長谷文子	12新岡知恵	13柏野大介	14林謙治	15川原光男	16鷹羽茂	17前田孝雄	18市川慎二	19早坂貴敏	20伊藤雅暢	21	22
6/28	公共施設の使用料の運用改善を求める陳情書	不採択	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
6/28	脱炭素、再生エネルギー電力の割合を高める2030年エネルギー基本計画の改定についての意見書の提出を求める陳情書	不採択	議	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

凡例：議…議長 ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 除…除斥 退…退席

令和2年度 政務活動費の収支報告

議員の調査研究活動に資する経費として、各会派に対し議員1人当たり年額15万円に所属議員数を乗じた額を政務活動費として交付しています。各会派から支出した領収書等の証拠書類と併せて、収支報告書が議長に提出されましたのでお知らせいたします。

		政務活動費総額	自民党恵義会	自由民主党清和会	公明党議員団	民主・春風の会	市民と歩む会	諸派 (市民希望の会)
交付額		3,150,000	1,050,000	900,000	450,000	300,000	300,000	150,000
支出額		528,926	294,826	34,100	0	100,000	100,000	0
支出	研究研修費	0	0	0	0	0	0	0
	調査旅費	0	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0	0	0
	資料購入費	0	0	0	0	0	0	0
内訳	広報費	528,926	294,826	34,100	0	100,000	100,000	0
	広聴費	0	0	0	0	0	0	0
執行残(返還額)		2,621,074	755,174	865,900	450,000	200,000	200,000	150,000

恵庭市議会が早稲田大学マニフェスト研究所の「議会改革度調査」で道内第8位にランクされました

早稲田大学マニフェスト研究所では、2009年に議会改革調査部会を発足させ、議会改革の取り組み状況や傾向を把握することを目的に2010年以降毎年議会改革度調査を行っています。

この調査は、「情報共有」、「住民参画」、「機能強化」の各分野における取り組みを数値化し合計得点によりランキングを公表することとしており、本市議会は2020年調査で北海道内179市町村中第8位（全国総合では第223位）にランクされたもので、道内市の中では登別市、帯広市に次ぐ第3位となっています。

これまで、様々な議会改革に取り組んできましたが、2019年調査では道内第68位（全国総合では第927位）でした。

ランク上昇の要因は、これまでの取り組みとともに、「恵庭市議会災害時対応マニュアル」の作成やタブレットの導入による事務の効率化とペーパーレス化への取り組みなどが結果に結びついたものと考えておりますが、本市議会より上位にランクされる市町村とのポイント差は依然として大きいのも事実です。

真の議会改革とは議員一人ひとりの意識改革にあることから、様々な議会システムの改革を行うことで議員自らの意識改革に繋げていくことが重要です。

議会改革は今も進行しています。そこに終わりはありません。時代が変わっても、人が変わっても、どこまでも改革の炎を燃やし続けるための改革であることを意識しながら、これからも「議会改革」という永遠のテーマに取り組んで参ります。

個別データ 議会改革度調査 2020

恵庭市議会様

全国総合 223 位

得点: 1028 点 / 6820 点 (全国平均: 713.6 点 最高: 3011 点)

道内市町村総合順位 8 位 自治体規模内順位 135 位

情報共有		住民参画		機能強化	
全国順位	338 位	全国順位	253 位	全国順位	243 位
道内順位	21 位	道内順位	22 位	道内順位	5 位
得点	208 点 / 1820 点	得点	155 点 / 1605 点	得点	655 点 / 9700 点
全国平均	143.7 点	全国平均	142.7 点	全国平均	471.7 点

調査目的: 早稲田大学マニフェスト研究所では、2009年に議会改革調査部会を発足し、議会改革の進捗状況や傾向を把握することを目的に調査を行っています。さらに、次のような考えで調査の分析を踏まえています。

- ・結果を数値化することにより、各議会が現状を上回る取組の具体的な目標を設定し、上記ランキングの公表により、地方議会に意識改革を促す
- ・議会改革の方向性を定め、異なる課題・ステージを数値化する

調査概要

調査実施期間: 2020年01月09日～2021年03月31日

調査対象期間: 2020年01月01日～2020年12月31日

調査対象: 都道府県議会及び市町村議会、区、市、特別区議会

調査方法: オンライン調査(ウェブフォームによる回答)

回答数: 1,011 議会 / 回答数 74,975

その他: ・本調査は2019年より実施し、今回11回目(11年目)の調査となります。

・全国調査については、2020年03月10日議員のみなさまへ

・詳細な調査分析結果は、下記サイトで随時公開を予定しています。

http://www.manifesto-research.jp/aiwaku/

早稲田大学マニフェスト研究所議会改革調査部会

〒103-0027 東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング 6F 605号室

TEL: 03-4214-1315 / FAX: 03-4214-1186

※ 本調査の結果を公開し、本サイトに掲載する場合は、あらかじめ事務局までお問い合わせをお願いします。

(資料提供: 早稲田大学マニフェスト研究所)

● 議案等審議結果 ● 政務活動費収支 ● 議会改革度調査 ●